# 第5次宮代町総合計画

# 前期実行計画

**（令和3年度～令和7年度）**

令和３年度

上期進捗状況

# 第５次宮代町総合計画前期実行計画　令和３年度上期進捗状況一覧表

| 事業名 | ﾍﾟｰｼﾞ | 結果 | 令和3年度上期実施結果 | 担当 |
|---|---|---|---|---|
| 西原自然の森活用事業（里山体験事業編） | 1 | 一部未完了 | ・エリアのコンセプトについて市民団体と意見交換の実施<br>・協力者の募集や情報発信に向けたイベントの企画立案 | 町民生活課 |
| 西原自然の森活用事業（移築民家活用編） | 3 | 完了 | ・移築民家を活用したモデル事業の企画立案<br>・（仮）移築民家活用計画の策定に向けた情報収集 | 教育推進課 |
| 新しい村魅力アップ事業 | 4 | 一部未完了 | ・現状分析やニーズ調査等業務の委託業者の選定<br>・これまでに実施した調査資料の収集と整理 | 産業観光課 |
| 集落で支えあう営農事業 | 5 | 未完了 | ・地権者説明会の結果を踏まえた事業計画の一部変更<br>・事業の理解促進に向けた実施内容の検討 | 産業観光課 |
| 宮代農業人材育成事業 | 6 | 完了 | ・研修環境の充実を図るための新制度の創設<br>・就農希望者の受入 | 産業観光課 |
| 東武動物公園駅西口わくわくロード事業 | 7 | 一部未完了 | ・市民参加によるコンセプトの検討準備<br>・東武動物公園駅西口通り線の整備 | まちづくり建設課 |
| まちなかどこでもミュージアム事業 | 8 | 完了 | ・町内の文化・芸術活動の実態調査<br>・現状整理や行動計画についての中間報告書の作成 | 教育推進課 |
| みやしろズームアッププロジェクト | 9 | 一部未完了 | ・「みんなが地域の特派員」制度の内容の検討<br>・みやしろ再発見ワークショップの開催に向けた情報収集 | 総務課 |
| 遊休資源活用プロデュース事業 | 11 | 完了 | ・すべての普通財産の利活用の整理<br>・普通財産カルテの作成 | 企画財政課 |
| 岸辺遊歩道整備事業 | 12 | 一部未完了 | ・現状の確認と整備エリア（案）の検討<br>・県、杉戸町、市民とともに良好な水辺空間の創出の検討 | まちづくり建設課 |
| 地域のオリジナルパークをつくろう！ | 13 | 一部未完了 | モデル公園の条件等の検討 | まちづくり建設課 |
| 宮代型デマンド交通事業 | 14 | 完了 | 実証実験として「高齢者等タクシー助成事業」の実施 | 企画財政課 |
| 広域道路ネットワークの整備（都市計画道路整備） | 15 | 一部未完了 | ・春日部久喜線及び新橋通り線の整備<br>・春日部久喜線の延伸に向けた春日部市との調整 | まちづくり建設課 |
| 東武動物公園駅東口にぎわいロード事業 | 16 | 一部未完了 | 駅前広場及び東口通り線整備に関わる用地交渉の実施 | まちづくり建設課 |
| 和戸駅周辺活性化事業 | 17 | 一部未完了 | ・対象エリア内の地権者等の調査<br>・和戸駅周辺区域の地域特性の確認と情報収集 | まちづくり建設課 |
| 姫宮駅西側周辺活性化事業 | 18 | 一部未完了 | 都市計画決定に向けた県及び春日部市との調整及び協議 | まちづくり建設課 |
| 地域の力となる地区コミュニティセンター事業 | 19 | 完了 | 実施計画の作成に向けた基本的な考え方（方向性）の検討 | 町民生活課 |
| 小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業 | 20 | 完了 | ・「月３万円ビジネス講座」の企画、創業セミナーの開催<br>・創業支援にかかる補助制度と支援サイトの見直し | 産業観光課 |
| 身近な場所で子育てサロン事業 | 22 | 一部未完了 | ・地域子育てサロンのモデル事業の実施<br>・サロン開設や運営のための支援策の検討 | 子育て支援課 |
| 地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業① | 24 | 一部未完了 | ・町内巡回による子供たちの居場所調査の実施<br>・子どもの居場所づくりイベントの開催 | 子育て支援課 |
| 地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業② | 26 | 一部未完了 | ・教育支援センターの在り方の検討<br>・施設整備及び人材確保に向けた準備 | 教育推進課 |
| 進修館オープンカレッジ | 28 | 完了 | ・進修館指定管理者とモデル事業のテーマの調整<br>・モデル事業の開催に向けた実施方法の検討 | 町民生活課 |
| おかえりなさい！地域デビュー事業 | 29 | 完了 | ・「縁じょい通信」の発行<br>・「縁じょい交流会」、「シニアはじめて講座」の開催準備 | 健康介護課 |
| 西原自然の森活用事業（新たな福祉の拠点づくり編） | 30 | 一部未完了 | ・社会課題に対応したセミナーやイベントの開催準備<br>・福祉団体の相互連携に向けた説明会の実施 | 福祉課 |
| 若い世代の健康づくり促進事業 | 32 | 完了 | ・オンラインによる相談体制の整備<br>・若い世代の健康に関するアンケート調査の実施 | 健康介護課 |
| 人権・平和推進事業 | 33 | 一部未完了 | ・人権教育研修会の実施<br>・男女共同参画セミナー及び情報誌の検討 | 総務課<br>教育推進課 |
| チームみやしろ会議 | 35 | 一部未完了 | ・チームみやしろ会議のコンセプトの整理<br>・プラットホームの試行と本運用に向けての検討 | 企画財政課 |
| みんなで備える防災力強化促進事業 | 36 | 一部未完了 | ・地域防災計画の見直し<br>・避難所開設実働訓練の実施計画書の作成 | 町民生活課 |
| 高齢者困りごとサポート隊事業 | 37 | 一部未完了 | ・高齢者向けサービス（買い物支援）の情報収集<br>・助け合い活動グループへの訪問と活動情報の収集 | 健康介護課 |
| 日工大サイエンスプロジェクト | 38 | 一部未完了 | ・日本工業大学との打ち合わせの実施<br>・教育課程への位置付けの検討とアンケート調査の実施 | 教育推進課 |
| 公共施設マネジメント計画2.0 | 39 | 一部未完了 | ・計画策定方針の検討<br>・公共施設マネジメント会議の開催と現地視察の実施 | 企画財政課 |
| 宮代町立小中学校適正配置事業 | 40 | 完了 | ・審議会からの答申内容の周知<br>・答申内容を踏まえた庁内関係課との意見交換 | 教育推進課 |

完了＝11事業（34%）　一部未完了＝20事業（63%）　未完了＝1事業（3%）　　全32事業

※結果（達成状況）について、次の場合は「一部未完了」または「未完了」としています。
・下期においても継続して実施する取組がある場合　※数値目標がある場合を除く
・新型コロナウイルス感染症の影響により中止・延期とした取組がある場合

## 西原自然の森活用事業（里山体験事業編）

町民生活課

**企画趣旨**

山崎山で市民団体とともに培った、事業や活動のノウハウと経験を活かし、西原自然の森においても、自然の魅力や大切さを知る体験事業や保全事業を市民とともに実施します。これにより、町の自然を守り育て、その魅力を発信する人材を生み出します。

［移築民家活用編、新たな福祉の拠点づくり編との連携事業］

**成果目標（令和７年度までに）**

新規ボランティアスタッフの確保　10 人以上
里山体験イベントの実施　年 3 回以上、参加者 100 人以上

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. コンセプトづくり | 町民生活課<br>ボランティア等 | → | → | | | |
| 2. 協力者確保 | 町民生活課 | → | → | → | → | → |
| 3. イベント実施 | 町民生活課<br>ボランティア等 | | → | → | → | → |
| 4. 環境整備・管理 | 町民生活課<br>ボランティア等 | → | → | → | → | → |
| 5. 情報発信 | 町民生活課 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)コンセプトの検討**<br>エリアの将来像、活用方針について検討します。<br>**(2)協力者の募集**<br>森を守ったり、活用していく人材となる市民を募集します。<br>**(3)情報発信（ホームページ、SNS、広報など）**<br>森の魅力や、人々の活動の様子などを各種情報媒体を活用して情報発信します。<br>**(4)環境づくりの準備**<br>人々の活動に必要な環境を整えるための準備を行います。 | **(1)コンセプトの検討**<br>コンセプトの方向性について、山崎山保全ボランティアと意見交換を行いました。<br>**(2)協力者の募集**<br>**(3)情報発信（ホームページ、SNS、広報など）**<br>西原自然の森活用事業の担当 3 課（町民生活課、教育推進課、福祉課）に、健康介護課、子育て支援課、社会福祉協議会を加えた 6 者が連携し、西原自然の森の魅力向上と協力者の募集、情報発信などを行うための「西原自然の森フェスタ 2021」の企画立案を行いました。<br>**(4)環境づくりの準備**<br>活動に使用する備品購入を行いました。<br><br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)コンセプトの検討**<br>西原自然の森の特性を活かした活用法（コンセプト・手法）などについて、引き続き、市民参加による検討を進めます。<br>**(2)協力者の募集**<br>森を守ったり、活用していく人材となる市民を募集します。 | |

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 下期 | **(3)イベント実施・情報発信**<br>森の魅力や、人々の活動の様子などを体験するイベントを実施するほか、各種情報媒体を活用して情報発信します。<br>**(4)環境づくりの準備**<br>引き続き、人々の活動に必要な環境を整えるための準備を行います。 | |
| | | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 西原自然の森活用事業（移築民家活用編）

**教育推進課**

**企画趣旨**

福祉拠点として再整備される旧ふれ愛センターとともに西原自然の森の魅力を高めるため、「旧加藤家」「旧齋藤家」「旧進修館」を古い建物の特性を生かした美術作品の展示や音楽活動などの文化活動や体験講座、地域活動ができる場所とします。

［里山体験事業編、新たな福祉の拠点づくり編との連携事業］

**成果目標（令和７年度までに）**

新たな仕組みに基づく新規事業　年 3 回以上

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. モデル事業の実施 | 教育推進課 | → | → | | | |
| 2. 仕組みづくりと運用準備 | 教育推進課 | | → | | | |
| 3. 活用支援 | 教育推進課 | | | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **モデル事業の準備**<br>移築民家を活用した音楽会や展示会の企画、立案を行います。 | **(1)モデル事業の準備**<br>モデル事業として、関係各課とともに「西原自然の森フェスタ 2021」の企画、立案を行いました。(旧加藤家土間及びその周辺におけるオカリナの演奏会と特別展の開館時間の延長)<br>**(2)仕組みづくりと運用準備**<br>（仮）移築民家活用計画の策定に向けて情報収集を行いました。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **(1)モデル事業の実施**<br>・モデル事業として、12 月に「西原自然の森フェスタ 2021」を開催し、移築民家を活用した音楽会や展示会を実施します。<br>**(2)仕組みづくりと運用準備**<br>・文化財保護委員会にて移築民家活用に対する意見聴取を行います。<br>・(仮) 移築民家活用計画の策定に向けて検討を行います。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 新しい村魅力アップ事業

**産業観光課**

**企画趣旨**

「新しい村」を整備してから約 20 年。直売施設の増加やインターネット販売の普及など取り巻く状況も大きく変わりました。着地型観光という視点も含めて、調査・分析を行い、「新しい村」の魅力を高める計画を策定し、「新しい村」をより魅力的な空間へと変えていきます。

**成果目標（令和７年度までに）**

新しい村魅力アッププランの策定

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 新しい村の現状分析・課題整理 | 産業観光課<br>新しい村 | → | → | | | |
| 2. 持続可能な経営モデルの調査研究 | 産業観光課 | | → | → | | |
| 3. 新しい村周辺農地の地権者意向調査 | 産業観光課 | | → | → | | |
| 4. 新しい村魅力アッププランの策定 | 産業観光課 | | → | → | | |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **新しい村の現状分析と課題整理**<br>新しい村を取り巻く現状・課題を把握するため、生産者の意向や利用者ニーズ、市場の動向等についての基礎調査を実施します。 | **新しい村の現状分析と課題整理**<br>・現状分析やニーズ調査等の業務についてプロポーザルにより業者選定を行い委託契約を締結しました。<br>・新しい村の現状分析に必要なこれまでの取り組みやこれまでに行ったアンケート調査結果などの資料の収集・整理を行いました。<br>・下期に実施予定の各種意向調査の設問検討を行い、作業スケジュールを作成しました。<br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **新しい村の現状分析と課題整理**<br>上期に引き続いて現状分析及び課題整理を進めるため、新しい村に関わる方々の意見を意向調査やヒアリングにより把握するほか、消費者の動向調査等を行い、各種の調査結果から新しい村に求められる機能をまとめます。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 集落で支えあう営農事業

**産業観光課**

**企画趣旨**

農業を次世代の担い手にとって魅力ある産業としていくために、農業生産の効率化・省力化を図るとともに、農地集積化を推進し、農作業環境の向上を図ります。

**成果目標（令和７年度までに）**

宮東・中島地区における 20ha 以上の農地集積化と基盤整備(100%)

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 現地調査 | 埼玉県<br>産業観光課<br>地権者 | → | | | | |
| 2. 事業計画策定及び地権者同意 | 埼玉県<br>産業観光課<br>地権者 | → | → | | | |
| 3. 用地測量及び実施設計 | 埼玉県<br>産業観光課 | | | → | → | |
| 4. 整地工事 | 埼玉県<br>産業観光課 | | | | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **現地調査の実施**<br>基礎調査（土壌調査、地耐力調査、一筆高低調査、用地調査）を実施します。 | **現地調査の実施**<br>本年度は基礎調査を実施する予定でしたが、年度当初に地権者説明会を実施した結果、参加地権者が全地権者の半数程度だったことと、地権者の事業への認識度が低いことが分かりました。県と協議のうえ、事業実施に必要な地権者からの同意が 100%得られないとの判断から、本年度は事業内容等を地権者全員に理解してもらえるよう、実施工程の一部を変更することとしました。今後は圃場整備構想図等を作成し、その資料を基に地権者への説明を行うことで認識度を高め、その後の同意率を高める方向性となりました。<br>□完了　☑未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **宮東・中島圃場整備事業の理解促進**<br>宮東・中島圃場整備事業について、地権者の理解を深め、地区における圃場整備の必要性を認識し、地元が一体となって圃場整備事業に取り組む機運を醸成します。<br>そのために、①準備委員会の定期的な開催、②圃場整備構想図の作成と地権者への説明、③仮同意の意向確認を実施します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 宮代農業人材育成事業

**産業観光課**

**企画趣旨**

就農希望者のための実践的な研修環境を整え、将来の宮代農業を支える骨太な若手農業者を育成します。

**成果目標（令和７年度までに）**

新規就農者の確保　５人以上

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 事業計画の策定 | 産業観光課 | → | | | | |
| 2. 就農希望者の受入 | 産業観光課 | → | → | → | → | → |
| 3. 農業用栽培施設レンタル制度の創設 | 産業観光課<br>新しい村 | | → | | | |
| 4. みやしろ型市民農業大学の実施 | 産業観光課 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)事業計画の策定**<br>農業担い手塾研修制度を検証し、研修環境を整備するための事業計画を策定します。<br>**(2)就農希望者の受入**<br>農業担い手塾で新たな就農希望者を受け入れます。 | **(1)事業計画の策定**<br>農業担い手塾の研修制度の検証を行い、研修環境の充実を図るため、農業（農作業・作物の栽培等）経験が少ない方を対象に、農家実習形式で基礎的な実践経験を積み、入塾への足掛かりとする「宮代町農業担い手塾入塾前研修制度」を創設しました。（申込１名）<br>**(2)就農希望者の受入**<br>農業担い手塾の塾生の募集を通年で実施するとともに、埼玉県主催の就農相談会に参加した結果、就農希望者から入塾申請（１名）があり、１０月に入塾審査を実施することになりました。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **就農希望者の受入**<br>農業担い手塾で新たな就農希望者を受け入れるため、引き続き、ホームページに募集要項を掲載し、周知を行うとともに、新・農業人フェア等の就農相談会へ出展します。<br>また、入塾申請のあった方に対する入塾審査を実施し、入塾許可となった場合には研修実施の準備を進めます。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 東武動物公園駅西口わくわくロード事業

まちづくり建設課

**企画趣旨**

駅から東武動物公園、新しい村までを、町民・観光客・事業者と共にアイデアを出し合いながら、歩いて楽しく、わくわくするような道に整備し、西口エリアの価値を高めます。あわせて、駅西口区画整理エリアの土地活用を促進します。

**成果目標（令和７年度までに）**

東武動物公園駅西口わくわくロードの完成（100%）

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R３ | R４ | R５ | R６ | R７ |
| 1.市民参加によるコンセプトの決定 | まちづくり建設課 | → | → | | | |
| 2.概略設計・整備エリア決定 | まちづくり建設課 | | → | → | | |
| 3.関係機関協議 | まちづくり建設課 | | → | → | | |
| 4.実施設計 | まちづくり建設課 | | | → | → | |
| 5.わくわくロード整備工事 | まちづくり建設課 | | | | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)市民参加によるコンセプトの検討準備**<br>アドバイザー（コンサル等）を選定し、市民参加の方法、検討組織及びメンバーの検討を行います。<br>**(2)（都）東武動物公園駅西口通り線の整備**<br>（都）中央通り線（町道第 91 号線）と県道春日部久喜線の交差点改良に関わる用地の取得を目指し、地権者との交渉を進めます。 | **(1)市民参加によるコンセプトの検討準備**<br>・アドバイザーの選定にあたり、これまでの実績や考え方等が宮代町に相応しいかといったことを調査するため、ウォーカブル関連の講演会等に参加し情報を集めることに時間を要したため、選定（決定）には至りませんでした。<br>・コアとなる検討メンバーの選定のため、マルシェ、芸術や音楽関係のキープレーヤーとのつながりを築き、まちづくりに関する考えを伺いました。<br>・日本工業大学との連携に向けた顔合わせとなる会議を開催しました。(2 回)<br>**(2)（都）東武動物公園駅西口通り線の整備**<br>用地交渉を進め、契約から解体撤去まで完了しました。(9 月完了)<br><br>☐完了　☐未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1) 市民参加によるコンセプトの検討準備**<br>アドバイザー（コンサル等）を選定し、市民参加の方法、検討組織及びメンバーの検討を行うとともに、社会実験やワークショップを行い、西口周辺エリアの課題や問題点等の整理を行います。<br>**(2)（都）東武動物公園駅西口通り線の整備**<br>（都）中央通り線（町道第 91 号線）と県道春日部久喜線の交差点改良の測量・設計を進め、工事発注に向けた準備を進めます。 | ☐完了　☐未完了　☐一部未完了 |

## まちなかどこでもミュージアム事業

**教育推進課**

**企画趣旨**

　既存施設や飲食店など、気軽に美術作品の展示や小さな演奏会ができるスペースを募集し、まちなかにおける作品展や音楽会の開催を促します。このことで地域の人材を発掘し、地域に人々の集まる新しい場所を生み出します。

**成果目標（令和７年度までに）**

　飲食店等やアーティストが主体となった（仮称）アートウィークの開催　年１回以上

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 飲食店などで行う作品展や演奏会の実施方法の検討 | 教育推進課 | → | | | | |
| 2. アーティストと飲食店等のマッチング | 教育推進課 | | → | → | → | → |
| 3. （仮称）アートウィークの開催 | 教育推進課<br>参加者 | | → | → | → | → |
| 4. （仮称）アートウィークの実施方法の検証と見直し | 教育推進課 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **町内の文化・芸術活動の実態調査**<br>　飲食店やパブリックスペース等で展開されている町内の文化・芸術活動の実態を把握するとともに、活動の特性を整理し報告書を作成します。 | **町内の文化・芸術活動の実態調査**<br>　飲食店やパブリックスペース等で展開されている町内の文化・芸術活動の実態をはじめ、町関連アーティスト・団体の情報を把握し、現状の整理や今後の行動プラン案について中間報告書を作成しました。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **町内の文化・芸術活動を支援する仕組みの検討**<br>　今後の行動プラン案をもとに、各公共施設の管理担当と調整を図りながら、文化芸術活動の場の整理、周知の準備を行います。また、活動を支援するための仕組みを検討し、文化芸術活動を後押しする体制を整えます。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## みやしろズームアッププロジェクト

**総務課**

**企画趣旨**

町の魅力の情報発信力向上を図るため、地元の魅力を再発見し、掘り下げ、自らの言葉で発信する人材を生み出します。

**成果目標（令和７年度までに）**

地域特派員　10 人

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1.（仮称）「みんなが地域の特派員」制度の創設 | 総務課 | → | | | | |
| 2.みやしろ再発見ワークショップの開催 | 総務課 | → | → | → | | |
| 3.（仮称）「みんなが地域の特派員」制度の周知と制度参加者の拡大 | 総務課 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)広報特派員制度の創設**<br>既存の広報サポーター制度を見直し、SNS や動画で気軽に情報発信する市民参加の仕組み「みんなが地域の特派員」制度を創設します。<br>**(2)みやしろ再発見ワークショップの開催準備**<br>・地元の魅力を再発見するためのワークショップ開催の検討を行います。<br>・公式ハッシュタグ「＃みやしろまち」の使い手を増やすため、写真コンテストを開催します。 | **(1)広報特派員制度の創設**<br>既存の制度の見直しにあたり、インターネット放送局特派員と意見交換を行うとともに、「みんなが地域の特派員」制度の内容を検討しました。また、新制度創設までの期間中にも効果的に情報発信ができるよう、これまでの動画部門に加えて、写真部門を新設しました。<br>■上半期放送局特派員投稿動画数　10 本<br>資料館企画展・ワクチン接種動画(★)・地産地消料理レシピ(★)・市民団体動画など<br>※(★)は町からの依頼<br>■町投稿動画　1 本　給食コンテスト動画<br>**(2)みやしろ再発見ワークショップの開催準備**<br>・地元の魅力を再発見するためのワークショップ開催に向け、他自治体の事例の情報収集を行いました。<br>・公式ハッシュタグ「＃みやしろまち」の使い手を増やすため、写真コンテストを開催しました。<br>■春部門<br>開催期間：令和 3 年 3 月 15 日～5 月 31 日<br>作品数：262 作品（アカウント数　22）<br>■夏部門<br>開催期間：令和 3 年 6 月 1 日～8 月 31 日<br>作品数：239 作品（アカウント数　17）<br><br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)広報特派員制度の創設**<br>みんなが地域の特派員制度を創設し、特派員のスキルアップ研修等を行います。 | |

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 下期 | **(2)みやしろ再発見ワークショップの開催準備**<br>・12 月に西原自然の森フェスタにて「#みやしろまち写真展」を開催します。また、会場で簡単なワークショップを実施します。<br>・地元の魅力を再発見するためのワークショップ開催の検討を行います。<br>・公式ハッシュタグ「#みやしろまち」の使い手を増やすため、引き続き写真コンテストを開催します。 | |
| | | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 遊休資源活用プロデュース事業

**企画財政課**

**企画趣旨**

官・民を問わず、それぞれが所有する土地や施設などの遊休資源と人・団体等を結びつけ、町の様々な場所での活動の拠点づくりを行います。提案に対する場所の募集と場所に対する提案の募集の２つを柱として行います。

**成果目標（令和７年度までに）**

活用実績　10 件

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 普通財産カルテの作成 | 企画財政課 | → | | | | |
| 2. 庁舎の遊休スペース活用計画の作成 | 企画財政課 | → | | | | |
| 3. 活用事業の実施 | 企画財政課 | | → | → | → | → |
| 4. 民間施設の活用事例の収集・公表 | 企画財政課 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **普通財産カルテの作成**<br>すべての普通財産の現状を整理します。また、活用方策を整理し、普通財産カルテを作成します。 | **普通財産カルテの作成**<br>・すべての普通財産の利活用を整理し、活用中、可能性あり・なしの仕分けを行いました。<br>・箇所ごとに位置図や画像などを添付し、庁内で共有できるよう、ノーツ上に普通財産カルテのフォルダを作成しました。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **(1)庁舎の遊休スペース活用計画の作成**<br>庁舎内の現状を整理し、遊休スペース活用計画を作成します。<br>**(2) 民間施設の活用事例の収集**<br>民間施設の活用事例情報の収集・整理を行います。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 岸辺遊歩道整備事業

まちづくり建設課

**企画趣旨**

備前堀川等において、自治会や地域の関係団体などと共にアイデアを出し合い、地域に親しまれ愛される遊歩道や水辺を整備します。

**成果目標（令和７年度までに）**

公園・遊歩道の整備　満足度 50%　※住民意識調査　令和元年度 43.6%

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R３ | R４ | R５ | R６ | R７ |
| 1. 市民参加による岸辺遊歩道等の整備方針の検討 | まちづくり建設課 | → | → | | | |
| 2. 備前堀川等の遊歩道整備 | まちづくり建設課 | | → | → | → | → |
| 3. 既存遊歩道の整備 | まちづくり建設課 | | → | → | → | → |
| 4. 古利根川の活用促進に合わせた良好な水辺空間の創出の検討 | まちづくり建設課<br>産業観光課 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)市民参加による整備方針の検討**<br>地域の要望等を確認し、整備エリアの検討を行います。<br>**(2)良好な水辺空間の創出の検討**<br>埼玉県及び杉戸町と協力し、水辺空間の魅力を高めます。 | **(1)市民参加による整備方針の検討**<br>新型コロナウイルス感染拡大により、地域の要望等の確認を行うことが難しい状況が続いたことから、整備エリアの検討資料として、担当職員により備前堀川や健康マッ歩の現状確認を行い、整備エリア（案）の検討を行いました。<br>**(2)良好な水辺空間の創出の検討**<br>埼玉県、杉戸町及び市民（無印・３ビズなど）と連携し、古利根川のごみ拾いや水辺空間活用（マルシェなど）の状況を確認しました。<br>☐完了　☐未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)市民参加による整備方針の検討**<br>整備エリア（案）を基に地域の要望等を確認し、整備エリアの検討を行います。<br>**(2)良好な水辺空間の創出の検討**<br>引き続き、埼玉県及び杉戸町と協力し、水辺空間の魅力を高めます。 | ☐完了　☐未完了　☐一部未完了 |

## 地域のオリジナルパークをつくろう！

**まちづくり建設課**

**企画趣旨**

身近な街区公園等を一律に“児童公園”として位置付けるのではなく、人々のライフスタイルに合わせて、それぞれが特色のある“場”となるように再整備し、地域の人が集まる憩いの場（青空カフェ、移動販売、健康づくりパークなど）を地域の皆さんとともにつくりあげます。

**成果目標（令和７年度までに）**

公園の整備　２か所

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. モデル公園検討 | まちづくり建設課 | → | | | | |
| 2. 公園整備計画検討・策定 | まちづくり建設課 | | → | → | | |
| 3. 公園整備 | まちづくり建設課 | | | → | → | |
| 4. 事業実施 | まちづくり建設課 | | | | → | → |
| 5. 評価検証 | まちづくり建設課 | | | | | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **モデル公園の検討**<br>地区・自治会や住民の意見を踏まえたモデル公園の条件等を検討し、地区連絡会等で説明を行います。 | **モデル公園の検討**<br>・モデル公園の条件等を検討しました。<br>・新型コロナウイルス感染拡大により、地区連絡会が中止となったため、地区・自治会への説明は実施できませんでした。<br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **モデル公園の検討**<br>条件等にあった地区・自治会に個別に説明を行い、意見交換等を行いながらモデル公園を決定します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 宮代型デマンド交通事業

**企画財政課**

**企画趣旨**

循環バスのルートでないエリアや身体的な理由で循環バスが利用できない方の交通需要に対応するため、宮代町の地勢や特性に合ったデマンド交通を導入します。

**成果目標（令和７年度までに）**

高齢者が外出を控えている理由「交通手段がない」10%以下
※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査　令和元年度 15.8%

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. タクシー助成制度の実証実験の実施 | 企画財政課 | → | → | | | |
| 2. 実証実験を踏まえた効果と課題の検証 | 企画財政課 | → | → | | | |
| 3. 循環バスの次期契約に向けた運行内容の見直し | 企画財政課 | → | → | | | |
| 4. タクシー助成制度の本格実施、次期循環バスの運行 | 企画財政課 | | | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **タクシー助成制度の実証実験の実施**<br>75 歳以上の高齢者等にタクシー助成券を交付する「高齢者等タクシー助成事業」を開始します。 | **タクシー助成制度の実証実験の実施**<br>・４月１日から受付を開始し、９月末で 1,067 件の申請がありました。<br>・４月から９月末までで 3,819 回分、1,527,600 円分の利用となっています。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **(1)実証実験を踏まえた効果と課題の検証**<br>タクシー助成券がどのように使用されているか利用状況を分析し、課題を検証します。<br>**(2)循環バスの次期契約に向けた運行内容の見直し**<br>日常の交通行動や公共交通の利用に関する意向などを把握するため、バス利用者等にアンケートを実施します。また、次期運行計画に向けた宮代町地域公共交通会議を開催します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 広域道路ネットワークの整備（都市計画道路整備）

まちづくり建設課

**企画趣旨**

利便性の高い近隣市町への広域道路ネットワーク構築のため、都市計画マスタープランに基づく都市計画事業整備計画において優先順位を定め、計画的な整備を進めます。

**成果目標（令和７年度までに）**

（都）春日部久喜線（町道第 12 号線）の整備完了
（都）春日部久喜線（町道第 252 号線）の都市計画決定

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1.（都）春日部久喜線（町道第 12 号線）の整備 | まちづくり建設課 | 用地買収 | | | 整備工事 | |
| 2.（都）春日部久喜線（町道第 252 号線）の延伸 | まちづくり建設課 | | | | | |
| 3.（都）万願寺橋通り線（町道第 75 号線）の整備（設計） | まちづくり建設課 | | | | | |
| 4.（都）新橋通り線（町道第 148 号線）の整備 | まちづくり建設課 | | | | | |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)（都）春日部久喜線（町道第 12 号線）の整備**<br>支障となる用地の取得を目指し、地権者との交渉を進めます。また、買収済みの箇所について整備を進めます。<br>**(2)（都）春日部久喜線（町道第 252 号線）の延伸**<br>春日部市の市街化編入と歩調を合わせ、都市計画決定を行います。<br>**(3)（都）新橋通り線（町道第 148 号線）の整備**<br>早期完成に向けて、埼玉県に対して積極的な用地買収の実施を要望します。 | **(1)（都）春日部久喜線（町道第 12 号線）の整備**<br>支障となる用地の取得を目指し、権利者との交渉を進めました。（残り５権利者中１権利者契約）また、買収箇所については、令和３年度分の工事を発注しました。<br>**(2)（都）春日部久喜線（町道第 252 号線）の延伸**<br>春日部市の市街化編入の進捗状況の確認や、今後の負担等に関する会議を開催し、調整を行いました。（５回）<br>**(3)（都）新橋通り線（町道第 148 号線）の整備**<br>新橋通り線の早期完成に向けて、埼玉県に対して用地買収を要望し、買取り要望のある物件の補償調査を令和３年度中に行うことが決まりました。（２件）<br><br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)（都）春日部久喜線（町道第 12 号線）の整備**<br>引き続き、支障となる用地の取得を目指し、地権者との交渉を進めます。また、買収済みの箇所について整備を進めます。<br>**(2)（都）春日部久喜線（町道第 252 号線）の延伸**<br>春日部市の市街化編入と歩調を合わせ、都市計画決定を行います。<br>**(3)（都）新橋通り線（町道第 148 号線）の整備**<br>引き続き、早期完成に向けて、埼玉県に対して積極的な用地買収の実施を要望します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 東武動物公園駅東口にぎわいロード事業

まちづくり建設課

**企画趣旨**

駅東口の地域の魅力とアクセス性を向上させるため、駅前広場や都市計画道路を一体的に整備し、他自治体と広域的につながるターミナルとしての機能を高めます。

**成果目標（令和７年度までに）**

東武動物公園駅東口駅前広場の完成（100%）
東武動物公園駅東口通り線の完成（100%）

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R３ | R４ | R５ | R６ | R７ |
| 1. 物件調査（単価入替等）・鑑定評価 | まちづくり建設課 | → | → | → | → | → |
| 2. 用地交渉 | まちづくり建設課 | → | → | → | → | → |
| 3. 用地・物件補償 | まちづくり建設課 | → | → | → | → | → |
| 4. 関係機関協議・実施設計 | まちづくり建設課 | | → | → | → | → |
| 5. 整備工事 | まちづくり建設課 | | | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **用地交渉の実施**<br>駅前広場及び東口通り線整備に関わる用地の取得を目指し、地権者との交渉を進めます。 | **用地交渉の実施**<br>地権者との交渉を進め、駅前広場（1 件、3 権利者）及び東口通り線（2 件、9 権利者）の契約を締結。東口通り線に隣接する先買いした百間通り線用地を舗装し、マルシェやキッチンカーの出店に対応できる公共空間の整備が完了しました。（9 月完了）<br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **用地交渉の実施**<br>引き続き、駅前広場及び東口通り線整備に関わる用地の取得を目指し、地権者との交渉を進めます。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 和戸駅周辺活性化事業

**まちづくり建設課**

**企画趣旨**

都市計画道路国納橋通り線や都市計画道路万願寺橋通り線の整備に合わせて、産業系土地利用を検討し、民間企業の立地誘導による地域の活性化を促進します。

**成果目標（令和７年度までに）**

土地利用・事業手法の決定
事業区域の決定

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 関係機関との調整 | まちづくり建設課 | → | → | → | → | → |
| 2. 土地・権利者調査 | まちづくり建設課 | → | | | | |
| 3. 事業化検討調査 | まちづくり建設課 | | → | | | |
| 4. 地元調整・企業意向確認 | まちづくり建設課 | | → | → | → | → |
| 5. 事業推進調査 | まちづくり建設課 | | | | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **土地・権利者の調査**<br>・対象エリア内の地権者等の調査を進めます。<br>・和戸駅周辺区域の地域特性を確認し、現状や課題を整理します。 | **土地・権利者の調査**<br>・対象エリア内の地権者等の調査を行いました。<br>・和戸駅周辺区域の地域特性を確認し、現状や課題を整理するための情報収集を行いました。<br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **土地・権利者の調査**<br>和戸駅周辺区域の地域特性を確認し、現状や課題を引き続き整理します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 姫宮駅西側周辺活性化事業

まちづくり建設課

**企画趣旨**

北春日部方面への都市計画道路の整備に合わせて、産業系土地利用を検討し、民間企業の立地誘導による地域の活性化を促進します。

**成果目標（令和７年度までに）**

（都）春日部久喜線（町道第 252 号線）の都市計画決定

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 関係機関協議、説明会開催 | まちづくり建設課 | → | → | | | |
| 2. 都市計画決定手続き | まちづくり建設課 | → | → | | | |
| 3. 用地・補償交渉 | まちづくり建設課 | | → | → | → | |
| 4. 都市計画道路整備 | まちづくり建設課 | | | → | → | → |
| 5. 産業系土地利用及び立地誘導等の検討 | まちづくり建設課 | | | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **関係機関との協議**<br>（都）春日部久喜線都市計画決定に向けて関係機関との協議を進めます。 | **関係機関との協議**<br>埼玉県及び春日部市と都市計画決定に向けて調整及び協議を行いました。<br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **関係機関との協議**<br>（都）春日部久喜線都市計画決定に向けて関係機関との協議を引き続き進めます。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 地域の力となる地区コミュニティセンター事業

**町民生活課**

**企画趣旨**

地域コミュニティや地区・自治会のサポートをする地区担当者を配置します。また、その拠点として、既存の施設を（仮称）地区コミュニティセンターとして活用し、新たなつながりが生まれる場、地域における自治会活動や市民活動をサポートする場とします。

**成果目標（令和７年度までに）**

地区コミュニティセンターの開設　２か所

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 具体的な実施計画の作成 | 町民生活課<br>関係課 | → | | | | |
| 2. モデル地区の選定と開設スケジュール等の作成 | 町民生活課 | → | → | | | |
| 3. モデル地区のコミセン開設 | 町民生活課 | | | → | → | → |
| 4. モデル地区の運営と次地区の開設準備 | 町民生活課 | | | | → | |
| 5. ２か所目の地区コミセン開設 | 町民生活課 | | | | | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **実施計画の作成に向けた検討**<br>全体像を見据えて必要な機能や開設場所の選定など、庁内的な検討をします。 | **実施計画の作成に向けた検討**<br>地区コミュニティセンターの趣旨、機能、役割などの基本的な考え方について、担当課案を作成しました。この案について、７月、８月の２回にわたり関係課を含む庁内会議を行い、実施計画作成に向けた基本的な考え方(方向性)を確認しました。<br><br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **(1)実施計画の作成**<br>具体的な実施計画を作成します。<br>**(2)モデル地区の選定と開設スケジュール等の作成**<br>地区連絡会でのアンケート等を参考にモデル地区を選定します。また、令和４年度の具体的なスケジュールを検討します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業

**産業観光課**

**企画趣旨**

宮代町での起業を促進するため、空き店舗や公共施設の空きスペース等をチャレンジショップとして、起業志望者に提供する仕組みづくりを行います。また、複数店が連続して空き店舗となったエリアについては、貸主などと連携して、特色のあるエリアの形成を促します。

**成果目標（令和７年度までに）**

町の支援策を利用した起業者　15 人以上

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 起業創業支援講座の開催 | 産業観光課 | 月３万円ビジネス講座 → | → | 創業セミナー | | → |
| 2. チャレンジショップの開店準備 | 産業観光課 | → | | | | |
| 3. チャレンジショップの運営 | 民間<br>産業観光課<br>商工会 | | → | → | → | → |
| 4. 起業創業準備支援 | 産業観光課 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)起業創業支援講座の開催**<br>・令和２年度の実施結果を踏まえて、月３万円ビジネス講座（３ビズ）の実施内容を企画します。<br>・創業セミナーを開催します。<br>**(2)チャレンジショップの開店準備**<br>既存施設か新規施設か、常設か臨時かなど、チャレンジショップの在り方を整理します。<br>**(3)起業創業準備支援**<br>創業の学びの場としてのマルシェを企画します。また、これまでの創業支援に関する補助制度の検証を行います。 | **(1)起業創業支援講座の開催**<br>・令和３年度「月３万円ビジネス講座」を企画。11 月の体験ワークショップ、12 月からの連続講座の開催に向けて、広報やホームページなどの記事を制作しました。<br>・創業セミナーをオンラインで開催。幸手市、久喜市、蓮田市、白岡市、杉戸町と共同で 8 月から 9 月にかけて 5 回の連続講座として開催しました。宮代町の参加者は 7 名。<br>**(2)チャレンジショップの開店準備**<br>既存施設の活用を前提に、創業支援にかかる補助金と起業創業支援サイト「宮代で働こっ」の見直しとセットで検討しました。<br>**(3)起業創業準備支援**<br>新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、マルシェの実施時期の候補、実施内容を検討。これまでの創業支援に関する補助制度や情報発信を検証し、見直しの方向性を整理しました。<br><br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **(1)起業創業支援講座の開催**<br>・「月３万円ビジネス講座」体験ワークショップを 11 月に開催します。6 回の連続講座を 12 月から 3 月にかけて開催します。<br>・創業セミナー参加者のフォローアップを実施します。 | |

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 下期 | **(2)チャレンジショップの開店準備**<br>　チャレンジショップによる支援の内容を整理し、補助金や情報発信などの制度を設計します。<br>**(3)起業創業準備支援**<br>　新型コロナウイルスの感染状況を見極めてマルシェの開催を判断します。上記チャレンジショップの制度設計とあわせて、補助制度を見直します。 | |
| | | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 身近な場所で子育てサロン事業

子育て支援課

**企画趣旨**

子育て中の方が孤立しないように、身近な飲食店や集会所等で地域の皆さんが実施する地域子育てサロンの開設・運営をサポートします。

**成果目標（令和７年度までに）**

地域主体の子育てサロンの運営　3 か所以上

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R３ | R４ | R５ | R６ | R７ |
| 1. 地域子育てサロンのモデル事業の実施 | 子育て支援課 | → | → | | | |
| 2. サロンの開設や運営のための支援策の検討 | 子育て支援課 | → | → | | | |
| 3. 地域主体の子育てサロンの運営開始 | 地域主体の子育てサロン | | | → | → | → |
| 4. 子育て情報サイトのリニューアル | 子育て支援課 | | | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)地域子育てサロンのモデル事業の実施**<br>地域子育てサロンのモデル事業を５月から毎月実施し、開催内容や方法について検証します。<br>**(2)サロン開設や運営のための支援策の検討**<br>地域主体の子育てサロンの具体的なあり方（目指す姿）、その開催や運営に向けての課題、実現のために必要な取り組みを整理します。<br>**(3)「こども笑顔応援隊」の仕組みづくり**<br>子育て支援ネットワークづくりの母体として、「こども笑顔応援隊」を子育て応援サイト内に作り、講師や子育てボランティアを登録し、活用する仕組みを整えます。 | **(1)地域子育てサロンのモデル事業の実施**<br>５月からモデル事業を毎月実施し、開催内容や方法についてその都度検討しました。よりよい運営ができるよう、少しずつ担い手などを変更しながら開催しました。<br>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、９月の事業は１１月に延期となりました。<br>**(2)サロン開設や運営のための支援策の検討**<br>５年後の地域子育てサロンの将来像を共有し、その実現のために必要な取り組みとプロセスを整理しました。<br>**(3)「こども笑顔応援隊」の仕組みづくり**<br>名称を「子育て応援隊」に決定しました。「子育て応援隊」の仕組みを検討し、「みやしろで育てよっ」に掲載するためのフォームを作成しました。<br>地域子育てサロンで活動している店舗や個人に向けて、登録の依頼を呼びかけるための準備をしました。<br><br>☐完了　☐未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)地域子育てサロンのモデル事業の実施**<br>地域子育てサロンのモデル事業を毎月実施し、引き続き、開催内容や方法について検証します。<br>**(2)サロン開設や運営のための支援策の検討**<br>今年度の実施状況を踏まえ、来年度から試験的に実施する支援策について検討します。 | |

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 下期 | (3)「子育て応援隊」の仕組みづくり<br>　子育て応援サイト「みやしろで育てよっ」内に「子育て応援隊」ページを開設し、更に登録者が増えるように広報掲載やチラシの配布をするなどのＰＲを行います。 | |
| | | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業①

子育て支援課

**企画趣旨**

子どもが孤立しないための居場所づくりを行う人や活動を応援し、地域の人々が主体となった取り組みを広げます。また、学校に通えない児童生徒のために学外の場を整備し、心の居場所や学びの機会を提供します。

**成果目標（令和７年度までに）**

子どもの居場所づくり活動　３か所以上
子どもの居場所づくり活動のネットワークの構築

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R３ | R４ | R５ | R６ | R７ |
| 1. 子どもの居場所づくりについて調査研究 | 子育て支援課<br>教育推進課 | → | | | | |
| 2. 子どもの居場所づくりイベントの開催 | 子育て支援課 | → | | | | |
| 3. 子どもの居場所づくり活動の支援策の検討 | 子育て支援課<br>子どもの居場所活動団体等 | → | → | | | |
| 4. 子どもの居場所づくり活動を広げるフォーラム、体験事業の実施 | 子育て支援課<br>子どもの居場所活動団体等 | | → | → | | |
| 5. 居場所づくり活動のネットワークの構築 | 子育て支援課<br>子どもの居場所活動団体等 | | | → | → | |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)子どもの居場所づくりの調査研究**<br>子どもたちの居場所調査のため町内巡回を行います。<br>**(2)子どもの居場所づくりイベントの開催**<br>・子育て支援センター事業を活用し、「子どもの居場所」をテーマとしたワークショップを通年で行います。<br>・様々な団体と連携し、子どもの居場所づくりにつながるイベント等を試験的に実施します。<br>**(3)子どもの居場所づくり活動の支援策検討**<br>町内居場所づくり団体へ聞き取り調査を行い、問題や課題を抽出しながら支援策の検討を行います。 | **(1)子どもの居場所づくりの調査研究**<br>町内をエリア別に巡回し、子供たちの居場所調査を行いました。<br>**(2)子どもの居場所づくりイベントの開催**<br>・産後ボディケア講座を活用した子育て世代へのワークショップを行いました。（５月２７日）<br>・子育て支援センター事業を活用したイベントを行いました。（８月２９日）<br>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、８月のイベントは１０月に延期となりました。<br>・３大学と連携した夏休み中の居場所づくり事業を計５日間実施しました。<br>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、８月の事業は１２月に延期となりました。<br>**(3)子どもの居場所づくり活動の支援策検討**<br>教育推進課と連携した団体へのヒアリング調査４団体、子育て支援課のみ４団体。計８団体。<br><br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)子どもの居場所づくりの調査研究**<br>調査未実施地区の巡回を行います。各調査結果と本事業における対象者や居場所のあり方を報告書として整理します。 | |

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 下期 | **(2)子どもの居場所づくりイベントの開催**<br>　引き続き、子育て支援センター事業を活用し、様々な団体と連携し、子どもの居場所づくりにつながるイベント等を試験的に実施します。<br>**(3)子どもの居場所づくり活動の支援策検討**<br>　団体や個人への聞き取り調査を続け、支援策の検討を行います。 | |
| | | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業②

**教育推進課**

**企画趣旨**

子どもが孤立しないための居場所づくりを行う人や活動を応援し、地域の人々が主体となった取り組みを広げます。また、学校に通えない児童生徒のために学外の場を整備し、心の居場所や学びの機会を提供します。

**成果目標（令和７年度までに）**

常設の教育支援センター（適応指導教室）の設置

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R３ | R４ | R５ | R６ | R７ |
| 1. 地域・学校の実態把握及び教育支援センター(適応指導教室)の在り方の検討 | 教育推進課 | → | | | | |
| 2. 子育て支援課及び福祉課との連携体制の構築（調査研究・ネットワーク構築） | 子育て支援課<br>教育推進課<br>福祉課 | → | | | | |
| 3. 必要な施設改修・設備・備品等の整備及び人材の確保 | 教育推進課 | → | | | | |
| 4. 包括的な支援体制の構築及び拡充の検討 | 教育推進課 | → | → | → | → | → |
| 5. 教育支援センター（適応指導教室）設置条例の制定 | 教育推進課 | → | | | | |
| 6. 教育支援センター（適応指導教室）の開設及び運用 | 教育推進課 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)教育支援センターの在り方の検討**<br>学校、他市町等との情報交換を行い、設置に当たっての基本コンセプトをまとめます。<br>**(2)庁内関係部署との連携体制の構築**<br>子育て支援課や福祉課と連携内容や方法等を検討する会議を実施します。<br>**(3)施設整備及び人材確保に向けた準備**<br>・施設の改修の規模や必要な設備・備品の内訳を調整し、予算案を作成します。<br>・運営に必要なスタッフの人数を確定し、会計年度任用職員の募集要件を検討します。 | **(1)教育支援センターの在り方の検討**<br>基本コンセプトのとりまとめに当たり、次のことを実施しました。<br>・近隣市町及び市民団体へのヒアリングを行い、教育支援センターの役割やニーズを把握しました。<br>・小学５年生以上の全児童生徒、町内小中学校の全保護者及び教員に対してアンケート調査を行い、町内の実態や需要数を把握しました。<br>**(2)庁内関係部署との連携体制の構築**<br>子育て支援課及び福祉課と相互の事業等について情報交換を行い、今後も定期的な情報共有を中心に連携していくことを確認しました。<br>**(3)施設整備及び人材確保に向けた準備**<br>施設の改修及び必要な設備・備品について整理し、９月議会において補正予算として計上しました。また、運営に必要なスタッフについては、町内の実態や近隣市町の運営状況等を確認しながら、人数や募集要件等を検討しました。<br><br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)教育支援センターの在り方の検討**<br>設置に係る検討会議において、基本コンセプトに基づく運用に関する具体についてとりまとめます。 | |

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 下期 | (2)**施設整備及び人材確保に向けた準備**<br>・施設設備の改修及び備品購入を行います。<br>・会計年度任用職員の募集・面接・採用に関する事務手続きを行います。<br>(3)**包括的な支援体制の構築**<br>学校教育の視点から、教育支援センターを核とした、不登校児童生徒への包括的な支援の在り方について検討します。<br>(4)**条例の制定**<br>１２月議会で条例について提案します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 進修館オープンカレッジ

**町民生活課**

**企画趣旨**

地域づくりを担う人材やグループを生み出すため、様々な世代が定例的に集まり、地域の課題ややりたいことなどを語り合う場を設けます。様々な学び合いや実験的な取り組みを生み出し、参加者同士が触発される場とします。

**成果目標（令和７年度までに）**

新たなグループ　10 団体

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 実施方法の検討 | 町民生活課<br>指定管理者 | → | | | | |
| 2. モデル事業の実施 | 町民生活課<br>指定管理者 | → | | | | |
| 3. 運用の開始、随時見直しの実施 | 町民生活課<br>指定管理者 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **モデル事業の実施方法の検討**<br>指定管理者とモデル事業の実施に向けた調整を進めるとともに、関係する実行計画事業との連携を図ります。 | **モデル事業の実施方法の検討**<br>指定管理者とモデル事業実施に向けたテーマ（町民まつり）についての調整を行うとともに、下期の開催に向けて日程調整や開催方法等の検討を行いました。また、関係する実行計画事業の情報を共有しました。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **(1)モデル事業の実施**<br>参加者募集方法、会場設定、定員数等を検討し、指定管理者と町の役割分担を調整してモデル事業を実施します。<br>**(2)実施方法の検討**<br>モデル事業を踏まえて、令和４年度の実施方法を決定します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## おかえりなさい！地域デビュー事業

健康介護課

**企画趣旨**

定年を迎えた世代が今までつながりが希薄であった地域で生き生きと活躍するため、地域デビューのきっかけづくりとなるイベントやワークショップなどを開催します。

**成果目標（令和７年度までに）**

地域活動を始めた人　100 人

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. シニアはじめて講座の開催 | 健康介護課<br>社会福祉協議会 | | → | → | → | → |
| 2. 縁じょい通信の発行 | 健康介護課<br>社会福祉協議会 | → | → | → | → | → |
| 3. 縁じょい交流会の開催 | 健康介護課<br>社会福祉協議会 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)縁じょい通信の発行**<br>地域における活動に関心を持っていただくため、身近な情報を掲載した「縁じょい通信」を発行します。<br>**(2)縁じょい交流会の開催準備**<br>年度後半に実施予定の「縁じょい交流会」、来年度に実施予定の「シニアはじめて講座」の準備を行います。 | **(1)縁じょい通信の発行**<br>第 11 号（6 月 1 日発行）、第 12 号（10 月 1 日発行）を発行しました。地域で活動されている方のインタビューを掲載しました。<br>**(2)縁じょい交流会の開催準備**<br>12 月 5 日、8 日に開催予定の「縁じょい交流会」における企画・講師依頼などの準備を行いました。<br>来年度に実施予定だった「シニアはじめて講座」を 12 月 3 日、9 日に前倒しで開催するため、企画・講師依頼などの準備を行いました。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **(1)縁じょい通信の発行**<br>地域における活動に関心を持っていただくため、身近な情報を掲載した「縁じょい通信」を発行します。<br>**(2)縁じょい交流会の開催**<br>「縁じょい交流会」を 12 月に開催し、手話ダンスや障がいのある方も参加できるダンス講座を行います。<br>**(3)シニアはじめて講座の開催**<br>来年度に実施予定だった「シニアはじめて講座　スマートフォン講座」を 12 月に前倒しして開催します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 西原自然の森活用事業（新たな福祉の拠点づくり編）

福祉課

**企画趣旨**

再整備される旧ふれ愛センターを拠点に、社会福祉協議会と連携して、今日的な社会課題に対応したセミナーやイベントを開催し、ボランティアの裾野を広げます。ワークショップや交流会など、福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットホームづくりも支援します。

［里山体験事業編、移築民家活用編との連携事業］

**成果目標（令和７年度までに）**

ボランティアの育成　50 人以上
福祉推進員の確保　30 人以上
福祉団体の連絡ネットワークの発足

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 社会課題に対応したセミナーやイベントを開催 | 福祉課<br>社会福祉協議会 | → | → | → | → | → |
| 2. 福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットホームづくり | 福祉課<br>社会福祉協議会 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催に向けた準備**<br>・地域福祉推進委員の選定<br>地区別に候補者の選定（今年度 7 名）<br>・見守り声掛け店の募集<br>商工会と連携し、協力店の確保（今年度 10 店舗）<br>・セミナー、イベントの企画<br>フードドライブ事業に伴う協力ボランティアの養成セミナーの企画（今年度 5 名）<br>**(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくりに向けた準備**<br>町内福祉事業所に向けた施設説明会の実施及び相互連携に向けた会合の実施（1 回） | **(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催に向けた準備**<br>・地域福祉推進委員の選定<br>宮代町民生委員・児童委員協議会において意見交換を行い、要綱等の内容を検討しました。<br>・見守り声掛け店の募集<br>健康介護課と意見交換を行い、周知の方法や見守りの対象等の検討を行いました。<br>・セミナー、イベントの企画<br>フードドライブ事業に伴う協力ボランティア養成セミナーを行った結果､6 名の登録がありました。<br>**(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくりに向けた準備**<br>町内福祉事業所 6 団体に対して、施設説明会を開催しました。併せて、今後の相互連携に向けた声掛けを行いました。<br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)社会課題に対応したセミナーやイベントの開催に向けた準備**<br>・地域福祉推進委員の選定<br>地区別に候補者の選定（今年度 7 名）<br>・見守り声掛け店の募集<br>商工会と連携し、協力店の確保（今年度 10 店舗）<br>・セミナー、イベントの企画<br>地域福祉推進委員養成講座の実施<br>フードドライブ養成講座の実施<br>災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施 | |

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 下期 | **(2)福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくり**<br>・「西原自然の森フェスタ 2021」の開催<br>庁内各課と連携し、障がい者だけではなく、子どもたちやその両親、高齢者、学生等、さまざまな方々が一緒に集える企画や講座等を実施することで、共生社会の実現に向けたイベントを開催します。<br>福祉分野では、すてっぷ宮代での「こころをつなぐ展示会」の開催や福祉・介護施設の作品展示・施設紹介ブースの設置等を行います。<br>今回のイベントを契機に、福祉団体同士に限らず、幅広い分野との相互連携に向けた話し合いを行います。 | |
| | | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 若い世代の健康づくり促進事業

**健康介護課**

**企画趣旨**

生涯を通じて健康で活気ある日々を過ごすためには、若いうちから健康に対する意識をもつことが大切です。若い世代（２０代～４０代）の健康への関心を高めるため、オンラインによる教室や相談などライフスタイルに合わせたアプローチをします。

**成果目標（令和７年度までに）**

20 代～40 代で健康づくりに取り組んでいる人の割合　令和 3 年度アンケート調査から 10%増

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. オンライン相談事業の実施 | 健康介護課 | → | → | → | → | → |
| 2. 若い世代の健康に関する情報収集 | 健康介護課 | → | | | | |
| 3. 新規健康づくり事業の実施方法及び「健康マイレージ事業」利用拡大に向けた取組内容の検討 | 健康介護課 | → | | | | |
| 4. 検討結果に基づき、各種健康づくり事業の積極的周知及び実施 | 健康介護課 | | → | → | → | → |
| 5. アンケート調査による評価・検証 | 健康介護課 | | | | | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)オンライン相談事業の実施**<br>所内の相談事業において、オンラインによる支援体制を整え、順次拡大して実施します。<br>**(2)若い世代の健康に関する情報収集**<br>20 代～40 代を対象に健康づくりに関するアンケート調査を行います。<br>**(3)新規健康づくり事業の実施方法及び「健康マイレージ事業」利用拡大に向けた取組内容の検討**<br>健康マイレージ事業の利用拡大に向け、若い世代の参加を促進するための取組を検討します。 | **(1)オンライン相談事業の実施**<br>オンラインによる相談体制を整備しました。<br>**(2)若い世代の健康に関する情報収集**<br>アンケート調査を行い、報告書を作成しました。また、健康づくりに取り組んでいる人の割合が、35.2%であることを本調査により把握しました。<br>**(3)新規健康づくり事業の実施方法及び「健康マイレージ事業」利用拡大に向けた取組内容の検討**<br>健康マイレージ事業の利用拡大に向け、埼玉県と共同で、アプリによる新規登録を促すチラシを作成しました。また、“健康ワードラリー”等、今年度下期に実施する啓発事業について、準備を進めました。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **(1)オンライン相談事業の実施**<br>オンライン相談事業の利用促進に向け、周知を行います。<br>**(2)新規健康づくり事業の実施方法の検討**<br>アンケート調査結果をもとに、新規事業について検討を進めます。<br>**(3)「健康マイレージ事業」利用拡大に向けた取組**<br>町内を歩いて巡る“健康ワードラリー”を開催します。さらに、上期に作成したチラシを広く町民に配布し、健康マイレージ事業の利用を促進します。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 人権・平和推進事業

**総務課　教育推進課**

**企画趣旨**

互いに人権を尊重しあい、真に豊かな安心して暮らしていける社会を実現するため、人権や平和に関する啓発活動を実施します。

**成果目標（令和７年度までに）**

人権・平和に関する啓発事業に参加した市民の意識・関心が向上した割合　80%

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 人権尊重意識の啓発事業 | 総務課<br>教育推進課 | → | → | → | → | → |
| 2. 学校における人権教育 | 総務課<br>教育推進課 | → | → | → | → | → |
| 3. 生涯学習における人権教育 | 総務課<br>教育推進課 | → | → | → | → | → |
| 4. 男女共同参画プランの推進 | 総務課 | → | → | → | → | → |
| 5. 性的少数者（ＬＧＢＴ）への理解促進と支援 | 総務課 | → | → | → | → | → |
| 6. 平和への意識を高めるための啓発活動の推進 | 総務課 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)人権教育研修会の実施**<br>正しい人権感覚を養うため、教職員を対象に研修会を実施します。<br>**(2)人権出前講座の実施**<br>出前講座のメニュー「みんなで学ぼう身近な人権」を用意します。<br>**(3)男女共同参画セミナーの実施・情報誌ふらふーぷの発行準備**<br>男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議において、セミナー及び情報誌について検討します。<br>**(4)平和パネル展、平和啓発事業の実施**<br>「～ヒロシマ・ナガサキ～原爆写真展」と朗読劇「私たちと原爆」を開催します。 | **(1)人権教育研修会の実施**<br>正しい人権感覚を養うため、教職員を対象に教職員人権教育研修会を実施しました。<br>（８月６日　図書館ホール）<br>**(2)人権出前講座の実施**<br>出前講座のメニュー「みんなで学ぼう身近な人権」を用意しましたが、申請はありませんでした。<br>**(3)男女共同参画セミナーの実施・情報誌ふらふーぷの発行準備**<br>男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議において、６月からセミナー及び情報誌についての検討を行いました。<br>**(4)平和パネル展、平和啓発事業の実施**<br>・「～ヒロシマ・ナガサキ～原爆写真展」を開催しました。<br>（７月１８日～８月９日　図書館ホール）<br>・朗読劇「私たちと原爆」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。<br><br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)人権教育研修会の実施**<br>正しい人権感覚を養うため、教職員等を対象に研修会を実施します。 | |

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 下期 | **(2)人権出前講座の実施**<br>　出前講座のメニュー「みんなで学ぼう身近な人権」を引き続き実施します。内容は随時更新していきます。<br>**(3)男女共同参画セミナーの実施・情報誌ふらふーぷの発行**<br>　男女共同参画の意識づくりや固定的性別役割分担意識の解消を図るため、男女共同参画社会推進会議のメンバーとともにセミナーの実施及び情報誌の発行を行います。<br>**(4)性的少数者（ＬＧＢＴ）への理解促進と支援**<br>・性的少数者への理解を深めるため、町職員を対象に人権・男女共同参画職員研修を実施します。 | |
| | | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## チームみやしろ会議

**企画財政課**

**企画趣旨**

東武動物公園駅西口周辺エリアを対象に、東武動物公園や日本工業大学などのキープレイヤー同士が連携する組織を設立し、地域のブランド力向上やイメージアップを図ります。

**成果目標（令和７年度までに）**

チームみやしろ会議をきっかけとした新たな活動の誕生　年３件

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. チームみやしろ会議のコンセプトの整理と会議の設置 | 企画財政課 | → | | | | |
| 2. チームみやしろプラットホームの検討と試行 | チームみやしろ会議 | → | → | | | |
| 3. チームみやしろプラットホームの本運用 | チームみやしろ会議 | | | → | → | → |
| 4. チームみやしろ会議のプレーヤーによる実践 | チームみやしろ会議 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)チームみやしろ会議のコンセプトの整理**<br>参加者が主体的に考え、連携し、行動するための会議の在り方を検討し、整理します。<br>**(2)チームみやしろプラットホームの試行と本運用に向けての検討**<br>官民問わず様々な人たちが集まり、つながる場となるプラットホームを試行的に実施し、運用方法の検討を行います。 | **(1)チームみやしろ会議のコンセプトの整理**<br>準備会議を開催し、コンセプトを整理しました。コンセプトの柱は３つ「ポジティブにアイディアや意見をたくさん集める場」、「その場にいる全員が参加できる場」、「新しいアイディアや発想が広がっていく場」。<br>**(2)チームみやしろプラットホームの試行と本運用に向けての検討**<br>コンセプトに沿った運営方法を検討するため、地域で活動している様々な人たちに声をかけ、「この人の話が聞きたい　チームみやしろ実験版」を開催しました。<br>※開催日　6月4日、7月2日<br>※参加者延べ人数60人<br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **チームみやしろプラットホームの試行と本運用に向けての検討**<br>「この人の話が聞きたい　チームみやしろ実験版」を毎月定期的に開催し、引き続き本運用に向けた課題の抽出と解決策の検討を行います。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## みんなで備える防災力強化促進事業

**町民生活課**

**企画趣旨**

現実に起こりうる災害を想定し、行政、消防団はもとより、自主防災組織、学校等の関係団体とともに、実際の避難行動の一連の流れを体験する防災訓練を実施し、防災力を強化します。

**成果目標（令和７年度までに）**

自主防災会訓練実施率　100%
我が家の避難計画「マイ・タイムライン」の作成率　50%

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 合同の実働訓練の実施 | 町民生活課<br>関係団体 | → | → | → | → | → |
| 2. 実践的なテーマによる自主防災会の訓練の実施 | 町民生活課<br>自主防災会 | → | → | → | → | → |
| 3. 実践的な訓練等を踏まえた防災体制の見直し | 町民生活課 | → | → | → | → | → |
| 4. 民間企業等との災害協定の拡充 | 町民生活課 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)地域防災計画の見直し**<br>地域防災計画の見直しを行い、防災体制の更なる充実を図ります。<br>**(2)合同の実働訓練の実施**<br>地域防災訓練と避難所開設実動訓練を組み合わせた合同訓練の実施に向けた準備を進めます。<br>**(3)災害協定の拡充**<br>民間企業等との災害協定締結の拡充に努めます。 | **(1)地域防災計画の見直し**<br>水害に対する備えを中心に、被害想定の最新情報や必要なデータを収集し、改訂箇所の検討を行いました。<br>**(2)合同の実働訓練の実施**<br>新型コロナウイルス感染拡大に伴い、地域防災訓練が中止となったため、昨年に引き続き避難所開設実働訓練の実施計画書を作成し、関係機関との調整を行いました。<br>**(3)災害協定の拡充**<br>東武ストアとの災害協定の事前調整を行いました。<br><br>☐完了　☐未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)地域防災計画の見直し**<br>各課照会、防災会議開催、パブリックコメントを実施し、地域防災計画の改訂を行います。<br>**(2)合同の実働訓練の実施**<br>避難所開設実働訓練を実施し、意見集約を行い、課題等を抽出します。<br>**(3)災害協定の拡充**<br>民間企業等との災害協定締結の拡充に努めます。<br>**(4)マイ・タイムラインの普及**<br>我が家の避難計画「マイ・タイムライン」の普及策の検討を行います。 | ☐完了　☐未完了　☐一部未完了 |

## 高齢者困りごとサポート隊事業

**健康介護課**

**企画趣旨**

買い物や電球交換など高齢者の日常生活のちょっとした困りごとをサポートする地域内の助け合い活動の組織化を支援し、広げていきます。

**成果目標（令和７年度までに）**

新たな助け合い活動を実施するグループ　5 団体以上

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 高齢者向けサービスの情報伝達 | 健康介護課<br>社会福祉協議会 | → | → | | | |
| 2. 助け合い活動グループの育成 | 健康介護課<br>社会福祉協議会 | → | → | → | → | → |
| 3. 助け合い活動グループへの支援 | 健康介護課<br>社会福祉協議会 | → | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **高齢者向けサービスの情報収集と整理**<br>・高齢者向けサービスをまとめた冊子をつくるために情報収集を行います。<br>・活動事例から、助け合いの内容、方法を研究し、地域活動のヒントとして、研究で得た情報を整理します。 | **高齢者向けサービスの情報収集と整理**<br>・高齢者向けサービスをまとめた冊子をつくるために、近隣市町から買い物支援における情報収集を行いました。<br>・活動団体を訪問し、活動の情報を収集しました。<br>訪問団体：日本工業大学（准教授・学生）、みどりの会（会員２名）<br><br>☐完了　☐未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)高齢者向けサービスの情報伝達準備**<br>高齢者向けサービスをまとめた冊子をつくる準備を行います。<br>**(2)助け合い活動グループの育成・支援**<br>活動事例から、助け合いの内容、方法を研究し、地域活動のヒントとして、研究で得た情報を整理します。また、地域の助け合い活動に関心のある方を発掘し、同じ志のある方に引き合わせるための準備をします。 | ☐完了　☐未完了　☐一部未完了 |

## 日工大サイエンスプロジェクト

**教育推進課**

**企画趣旨**

小中学校の理科の授業において、大学の施設や設備を使った専門家による科学体験を通して、子どもたちが興味をもって、自ら学ぶプロジェクトを始動します。

**成果目標（令和７年度までに）**

理科が好きという児童生徒　80%以上（アンケート調査）

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 日本工業大学の設備、先生に関する情報収集 | 教育推進課 | → | | | | |
| 2. 学校の教育課程の確認 | 教育推進課 | → | | | | |
| 3. 必要な支援方法の検討 | 教育推進課 | → | | | | |
| 4. 日本工業大学、学校、教育委員会との情報交換会の実施 | 教育推進課 | → | → | | | |
| 5. 日工大サイエンスプロジェクトの実施 | 教育推進課 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)日本工業大学に関する情報収集**<br>日本工業大学の設備や教員に関する情報収集を行います。<br>**(2)学校の教育課程の確認**<br>収集した情報をもとに各小中学校の教育課程への位置付けを検討します。 | **(1)日本工業大学に関する情報収集**<br>７月に、日本工業大学の教員３名と打ち合わせを行い、連携内容や今後の予定の確認、大学の設備や教員についての情報収集を実施しました。<br>**(2)学校の教育課程の確認**<br>教育課程への位置付けを検討するため、日本工業大学の教員から得た情報を町内の各学校に提供し、教員に対して事業をより効果的に行うためのアンケート調査を実施しました。<br>□完了　□未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)学校の教育課程の確認**<br>学校からのアンケート調査結果をもとに、教育委員会として連携したい単元と、日本工業大学として連携可能な単元のすり合わせを行います。<br>**(2)必要な支援方法の検討**<br>実施内容から、実施時期を検討し、教育委員会として必要な支援方法を日本工業大学とともに検討します。<br>**(3)日本工業大学、学校、教育委員会との情報交換会の実施**<br>実施に向けた情報交換会を定期的に行います。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |

## 公共施設マネジメント計画 2.0

**企画財政課**

**企画趣旨**

平成２３年１１月に策定した公共施設マネジメント計画から１０年。新たなマネジメント計画をつくり今後の公共施設のあり方、施設の機能転換など、中期的なビジョンを定めます。

**成果目標（令和７年度までに）**

公共施設マネジメント計画 2.0 の策定

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 策定方針の検討 | 企画財政課 | → | | | | |
| 2. 公共施設マネジメント会議の開催 | 企画財政課 | → | | | | |
| 3. 無作為市民ワークショップの開催 | 企画財政課 | → | | | | |
| 4. 公共施設マネジメント計画の策定 | 企画財政課 | → | | | | |
| 5. 計画に基づく再編へ向けた準備 | 企画財政課 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **(1)計画策定方針の検討**<br>自治体経営会議において、計画策定方針の検討を行います。(4 月～6 月)<br>**(2)公共施設マネジメント会議の開催**<br>公共施設マネジメント会議を立ち上げ、検討を開始します。(7 月～) | **(1)計画策定方針の検討**<br>自治体経営会議において、「10 年後・20 年後の町施設」というテーマで 2 回にわたり意見交換を行い、策定方針の基となるアイデア等の取りまとめを行いました。<br>**(2)公共施設マネジメント会議の開催**<br>公共施設マネジメント会議を立ち上げ、計画策定方針を示すとともに、1 回の会議と 2 回の現地視察を行いました。<br>☐完了　☐未完了　☑一部未完了 |
| 下期 | **(1)公共施設マネジメント会議の開催**<br>公共施設マネジメント会議を開催し、引き続き検討を行います。<br>**(2)無作為抽出市民ワークショップの開催**<br>無作為抽出市民ワークショップを開催し、地域に必要な機能等について話し合い、町民の声やアイデアを聞き出します。<br>**(3)公共施設マネジメント計画の策定**<br>上記を踏まえ、新たな公共施設マネジメント計画を策定します。 | ☐完了　☐未完了　☐一部未完了 |

## 宮代町立小中学校適正配置事業

**教育推進課**

**企画趣旨**

社会の変化に対応した最良な教育環境を子どもたちに提供するために、小中学校の適正な配置を進めていきます。

**成果目標（令和７年度までに）**

審議会の答申を踏まえた小中学校の適正配置計画の再検討及び見直し
見直し後の小中学校の適正配置計画に基づく取組の実施

**実施工程**

| 実施項目 | 実施主体 | 実施年度（いつまでに） | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | Ｒ３ | Ｒ４ | Ｒ５ | Ｒ６ | Ｒ７ |
| 1. 計画の再検討及び見直し | 教育推進課 | → | | | | |
| 2. 計画に基づく取組の実施 | 教育推進課 | | → | → | → | → |

**進ちょく状況（令和３年度）**

| | 実施予定 | 実施結果 |
|---|---|---|
| 上期 | **計画の再検討及び見直し**<br>前計画に引き続き、宮代町立小中学校の適正配置及び通学区域の編成に関する審議会による検証作業を進めます。 | **計画の再検討及び見直し**<br>前計画に引き続き、審議会による検証作業を進め、令和３年５月３１日付けで審議会から答申を受けました。その後、答申の内容を関係団体や住民の皆様にお知らせするとともに、答申の内容を踏まえ、庁内の関係課と意見交換を行いました。<br>☑完了　□未完了　□一部未完了 |
| 下期 | **計画の再検討及び見直し**<br>答申の内容を踏まえ、引き続き、庁内の関係課と意見交換を行うとともに、様々な観点から検討を行います。 | □完了　□未完了　□一部未完了 |